

赤い靴ジュニアコーラス赤隊・青隊とあかいくつテンダーフットの第29期定期演奏会が7月10日(日)磯子区民文化センター・杉田劇場で開催されました。梅雨の晴れ間ということもありましたが、杉田劇場は以前利用した際、非常に使い勝手が良く見やすいと評判でしたので、お越しくださった方も気分よくご覧になれたのではないかと思います。今回は全部で39曲演奏したということと、それだけの曲数を覚えた団員の努力と先生方のご指導の賜物であると感じました。さて、最近ではホールの数に対し、同時期に重なる発表会も多く、パソコン抽選ですと会場の確保が難しいのです。優先予約枠をいただけるよう努力しますが、日曜日は倍率が高く、他区の区民施設ですとその区にかかわりのある行事が優先になります。私も磯子区民歴が長かったですし、そこで仕事をさせていだいたこともあります。その頃の思い出から詞を作り、杉田劇場館長の中村 牧先生に作曲を依頼したのです。区の花コスモスと江戸時代より有名な杉田梅林から区の木となっている梅をテーマにした「いそこの風」を青隊・テンダーフットが歌い、252軒の堅穴式住居跡から成る岡村の三殿台遺跡に暮らした先人たちが、綺麗な磯子の海を見ていた様に思いを馳せた「磯子の海」を赤隊が歌いました。斎藤先生のピアノも素晴らしく中村 牧先生も「我ながらよい出来栄え」と言っていました。「こどもは本番に強い」毎回感じることですが、練習風景を見ていた私は今回、そのことを強く感じました。館長とは昔から「春さん」「牧さん」と呼び合う間柄ですが、あの2曲を夜中から朝まで、しかもピアノなしで歌いながら作曲したと聞いてさすがと思いました。つい先日まで、みなとみらいホールの総支配人をされていて、平野事務局長と一緒に国際シニア合唱祭『ゴールデンウェーブ』の采配を振っていた彼女に毎回、杉田劇場を使いなよと言われても、来年は30周年記念となる定演ということ、既にみなとみらいホールで6月11日(日)に開催が決定しているのです。

私は、その杉田劇場から歩いて15分の青砥山の頂上に建ち、そこが六浦藩の支城の青砥城跡であるため「キャッスルマンション」と名づけられたマンションに住んでいます。私の部屋は最上階のセンターに位置していますので、自分の部屋を天守閣と呼んでいます。当然住人は殿様です。またこの周辺は、英訳されドイツでオペラ化もされた三島由紀夫先生の「午後の曳航」のラストシーンの現場でもあるのです。借景の自慢は晴れた日、東京湾半望に近く、海ほとるから海上に延びる東京湾アクアラインや木更津の工場群も肉眼で見え、反対側に目を転じれば富士山が大きくそびえ立っています。クリスマス前の時期になると、塔の先までイルミネーションの点った東京タワーや東京スカイツリーが綺麗に見えるのです。ただ家の玄関まで52段の階段を上り下りしなければならぬのが難点です。階段は一段上がるごとに寿命が一日延びるといふ伝えがありますが、下りも同数あるのだから、結局110で変わらないうい説もあります。そのマンションが現在、大規模改装中のため足場用パイプとネットに囲まれているのです。ある日、バルコニー(ベランダと言わない所に高級感を感じる)にある植物を一時移動するように言われ、この機会に花の咲かない植木は処理することにしました。毎年本当に美しい花を咲かせていたのですが、3年間花をつけない蘭を、もう駄目だろうと廃棄の仲間に入れました。



数日が経ち、植木鉢から処理する植物を抜こうとした時、その蘭に蕾が数個ついた新しい茎が出ていたのです。「捨てないでくれ、これからまた花を咲かせるから」と全身のエネルギを振り絞って蕾を作ったのだらうと思うと、その健気に涙を禁じ得なくなり泣きました。そしてその時、昔読んだ土家由岐雄先生のノンフィクション絵本「かわいそうなぞう」を思い出しました。戦争中のことです。空襲が始まった時、と言っても戦争を体験していない方が殆どの現在、説明することも難しいですが、アメリカの大きな飛行機が東京や横浜の空から爆弾を落とすのです。それがビルを破壊し、家を燃やし、多くの人に怪我を負わせ、そして命を奪うのです。もし爆弾が動物園に落ちて猛獣の檻の柵を壊したらさらに悲惨なことになると考え、日本の陸軍は猛獣を鉄砲で撃ち殺し、比較的おとなしい象やキリンは食べ物や水を与えず、飢え死にさせる方針にしたといひます。当時上野の動物園にいたジョン、トンキー、ワンリー(花子)の3頭の象は曲芸をしてお客さんを喜ばせていたのです。3頭は飼育員の前であらゆる限りの曲芸で餌をねだりましたが、ついに飢え死にしたというのです。動物も、植物も皆人と同じ心があるのです。「本当に人の肺腑からでた言葉でなければ人を感動させることは出来ない」というゲーテの言葉が好きです。心で歌えばその歌は聴く人の心に必ず伝わるのです。団員の声は聴衆の皆様の心に必ず響いていると信じています。TBSの日曜ドラマ「仰げば尊し」にも「ころ」がよく出てきます。旧神奈川県立野庭高校でロケが行われたそうです。そして、3回公演で行われた横浜市民こどもミュージカル「横浜キャッツ」ミケ・ラン・ジェロ」は全ての回が満席という中で、それぞれが与えられた役を演じきることに気持ちを燃やし、素晴らしい結果を出せたと思います。ドラムは連係プレイで作られ、一人でも手を抜けなければ見るとは失望します。今回はそれぞれの努力により、経験者も初心者も同じゴールにたどり着いたのです。自分以外は全員ライバルだと思ひ、切磋琢磨することも大切かもしれませんが、人に勝つより自分に勝つという気構えで、仲間を思いやるのがよい社会人への一歩だと思ひます。皆さんはかけがえのない経験をされたのです。これから長い人生の中で、立ち止まるような時には、今回の出演のことを思い出してみてください。

写真 右 スパークリング トワイライト(山下公園) 中 第29期あかいくつ定期演奏会(杉田劇場) 左上下 横浜市民こどもミュージカル「横浜キャッツ」ミケ・ラン・ジェロ

今後のスケジュール

8/19(金) 東六忌 高木東六先生没後10年 メルパルク横浜 ゲスト 清水英雄氏	8/21(日) 鶴見サルビアホール 熊本地震チャリティコンサート 赤い靴ミュージカルキッズ 出演	8/22(月) 川崎すくらむ21 花とライオン記念演奏会 花とライオン児童合唱音楽賞 受賞6合唱団 参加 赤い靴ジュニアコーラス・ATF JR 武蔵溝ノ口駅、10分	9/21(水) 横浜音楽祭2016 前夜祭 19:00~ 横浜みなとみらい大ホール 赤い靴ジュニアコーラス赤隊 横浜少年少女合唱団 イルミネーションフィルハーモニー オーケストラ 指揮 西本智実 トランペット 日野 皓正 ディレクター 新井 鷗子	9/25 横浜音楽祭2016 横浜市開港記念会館 ヨコハマを歌おう! 皆で歌おう 横浜・青い目・赤い靴 赤い靴ジュニアコーラス 赤隊、青隊、ATF 出演 横浜市民ミュージカル有志 横浜ミュージカルキッズ 他
--	--	---	---	--